

平成27年度  
千葉・市原・東金地区協会  
総会議案書

日時 平成27年6月11日（木）

場所 三井ガーデンホテル千葉



（公財）日本電信電話ユーザ協会  
千葉・市原・東金地区協会

## ■総会議決事項

- (1) 第一号議案 平成26年度の事業報告について
- ・報告1 会員数の状況等について・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 1
  - ・報告2 テレコミュニケーション教育研修活動について・・・・ P. 2
  - ・報告3 ICTセミナー実施状況について・・・・・・・・・・・・ P. 4
  - ・報告4 情報通信施設見学会について・・・・・・・・・・・・ P. 5
- (2) 第二号議案 平成26年度収支報告について・・・・・・・・ P. 6
- (3) 第三号議案 平成26年度監査報告について・・・・・・・・ P. 7
- (4) 第四号議案 平成27年度事業計画について・・・・・・・・ P. 8
- ・〈参考〉 平成27年度電話対応コンクール
    - 千葉県大会について・・・・・・・・・・・・・・・・ P.11
    - 全国大会について・・・・・・・・・・・・・・・・ P.11
- (5) 第五号議案 平成27年度収支予算について・・・・・・・・ P.12
- (6) 第六号議案 地区役員等について・・・・・・・・・・・・・・・・ P.13
- (7) その他 平成26年度電話対応コンクール成績優良者表彰・・・・ P.14

(注) 本議案書に掲載しております「個人名・企業名」につきましては、“順不同・敬称略”とさせていただきます。

平成26年度事業報告について

会員数の状況等について

【1】千葉支部会員状況の推移

地区名	平成25年度末 会員数	H26年度会員増減数			対前年比	平成26年度末 会員数
		入会数	退会数	差分		
千葉・市原・東金地区	580	4	56	▲52	▲9.0%	528
成田・佐倉地区	121	0	9	▲9	▲7.4%	112
茂原・夷隅地区	149	0	14	▲14	▲9.4%	135
市川・浦安行徳地区	221	0	17	▲17	▲7.7%	204
船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井地区	309	0	21	▲21	▲6.8%	288
柏・流山・我孫子・沼南地区	176	1	21	▲20	▲11.3%	156
野田・関宿地区	102	1	8	▲7	▲6.9%	95
松戸地区	143	1	16	▲15	▲10.5%	128
木更津・館山・鴨川地区	319	2	28	▲26	▲8.2%	293
銚子・香取・旭・匝瑳地区	209	2	28	▲26	▲12.4%	183
合計	2,329	11	218	▲207	▲8.9%	2,122

【2】参考

(1) 首都圏支部の会員状況の推移

支部	年度	平成25 年度	平成26 年度	対前年 増減	対前年比
東京		5,441	4,834	▲607	▲11.2%
千葉		2,329	2,122	▲207	▲8.9%
茨城		2,016	1,897	▲119	▲5.9%
神奈川		2,287	2,091	▲196	▲8.6%
埼玉		1,813	1,712	▲101	▲5.6%
栃木		1,961	1,807	▲154	▲7.9%
群馬		3,033	2,954	▲79	▲2.6%
山梨		1,492	1,423	▲69	▲4.6%

(2) 入会理由分析結果

項目	地区協会						合計	割合
	千葉	柏	野田	松戸	木更津	銚子		
1.セミナー・講演会の魅力	2		1			1	4	36.4%
2.電話応対コンカールの参加	2			1			3	27.3%
3.知人取引先からの紹介		1			2		3	27.3%
4.ユーザ協会の趣旨に賛同						1	1	9.1%
合計	4	1	1	1	2	2	11	-

(3) 退会理由分析結果

項目	地区協会											合計	割合
	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子			
1.経費節減等の会社経営判断	21	3	4	11	10	5	5	3	16	9	87	39.9%	
2.協会事業に魅力がない	16	3	7	0	4	2	1	2	9	4	48	22.0%	
3.会社又は、事業所の統廃合・倒産等	4	1	1	2	4	6	2	2	2	7	31	14.2%	
4.会費未納等による協会判断	3	2	1	1	0	7	0	4	0	7	25	11.5%	
5.割引特典の利用中止	11	0	0	2	2	1	0	5	1	1	23	10.6%	
6.他協会へ移転	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	4	1.8%	
合計	56	9	14	17	21	21	8	16	28	28	218	-	

平成26年度事業報告について(1/2)

テレコミュニケーション教育研修活動について

【1】電話対応コンクール（概要説明会～千葉県大会まで）

項目	月日	会場	区分	総数	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子
概要説明会 (初心者向け)	5月8日	NTT幕張ビル	参加人数	96	47	3	0	8	15	7	2	7	2	5
	5月13日		事業所数	40	19	1	0	6	5	2	1	3	2	1
概要説明会 (経験者向け)	5月8・13日	NTT幕張ビル	参加人数	159	85	4	1	30	5	7	2	10	3	12
	6月24日	NTT銚子営業所	事業所数	51	21	2	1	8	4	2	1	5	3	4
強化研修	6月17日～	NTT幕張ビル	参加人数	164	52	3	9	33	30	9	3	14	4	7
	7月4日	NTT柏泉町ビル	事業所数	56	16	2	4	11	18	4	2	5	4	3
地区大会 (CD収録)	7月22日～ 8月8日	委託	参加人数	185	54	7	11	44	21	14	3	19	4	8
			事業所数	49	13	3	4	6	7	4	2	5	3	2
特別研修	9月4日～	幕張、木更津、 銚子、柏	参加人数	79	26	4	3	14	6	6	2	10	2	6
	10月1日		事業所数	47	11	4	3	7	5	4	2	5	2	4
県大会	10月9日	千葉県文化会館	参加人数	51	18	2	2	9	5	4	1	5	2	3
			事業所数	28	6	2	2	3	4	4	1	2	2	2

【2】電話対応コンクール千葉県大会結果



平成26年10月9日 於千葉県文化会館小ホール

入賞	事業所名	出場者名	出場地区協会
優勝	キヤノンカスタマーサポート株式会社	房枝 あやの	千葉・市原・東金
準優勝	株式会社大塚商会 たのめーるコンタクトセンター	坂井 由江	市川・浦安行徳
優秀賞	株式会社QVCジャパン	平川 道子	千葉・市原・東金
優秀賞	株式会社QVCジャパン	中野 英行	千葉・市原・東金
優秀賞	キヤノンシステムアンドサポート株式会社東日本加納センター	飯野 由紀乃	千葉・市原・東金
優秀賞	キヤノンカスタマーサポート株式会社	佐藤 直樹	千葉・市原・東金
優秀賞	株式会社ミリアルリゾートホテルズ	福本 望	市川・浦安行徳
優秀賞	SMBC日興証券株式会社津田沼支店	渋谷 めぐみ	船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井
優秀賞	株式会社大塚商会 たのめーるコンタクトセンター	芝 弓子	市川・浦安行徳
優秀賞	キヤノンシステムアンドサポート株式会社加納センター推進部	加賀谷 嘉信	千葉・市原・東金

【3】第53回電話対応コンクール全国大会出場結果

事業所名	出場者名	地区協会名	結果
キヤノンカスタマーサポート株式会社	房枝 あやの	千葉・市原・東金	優秀賞

平成26年度事業報告について(2/2)

【4】ビジネスマナー等研修参加状況

区分	研修区分	実施概要	実施回数、参加者数（）内は事業所数			
			H25年度 実績	H26年度 募集人員	H26年度 実績	増減
継続	ビジネスマナー・ク レーム対応研修	新人向け、 基本接客マナーと電話対応マナー、グ ループワーク・ロールプレイ	24回 653 (286)	870	25回 677 (293)	1回 24 (7)
		中堅社員向け クレーム電話対応の心構え、クレーム応 対の言葉使い、グループワーク・ロール プレイ				
新規	コーチングコミュニ ケーション	中堅社員、もしくは指導者 スタッフの能力と自発性を引き出す コーチング	-	80	2回 85 (37)	2回 85 (37)
	ビジネスマナーレベル アップ	マナーの習得 美しいお辞儀、感じのよい挨拶 ロールプレイ	-	190	5回 174 (94)	5回 174 (94)
	英語電話対応	初級編 英語による、電話対応の基本マ ナー（指名電話、道案内他）	-	40	1回 20 (13)	1回 20 (13)
	接客・接客マナー	お迎えとお見送りの心構え、ホ ット 恥をかかない大切なマナー(水引・ 熨斗)	-	40	1回 47 (25)	1回 47 (25)
合 計			24回 653 (286)	1,220	34回 1,003 (462)	10回 350 (176)

【5】地区協会別コミュニケーション研修参加状況

研修名称	区分	合計	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子
ビジネスマナー研修	参加者数	677	133	19	28	60	21	105	49	61	127	74
	事業所数	293	55	7	12	26	15	65	27	28	27	31
コーチングコミュニケーション研修	参加者数	85	29	0	7	16	1	11	0	3	3	15
	事業所数	37	12	0	2	7	1	5	0	3	2	5
ビジネスマナーレベルアップ研修	参加者数	174	32	7	13	17	21	8	0	0	71	5
	事業所数	94	26	6	10	14	18	5	0	0	11	4
英語電話対応研修	参加者数	20	4	1	0	6	4	0	1	0	0	4
	事業所数	13	3	1	0	3	3	0	1	0	0	2
接客・接客マナー研修	参加者数	47	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所数	25	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	参加者数	1003	245	27	48	99	47	124	50	64	201	98
	事業所数	462	121	14	24	50	37	75	28	31	40	42

平成26年度事業報告について

ICTセミナー実施状況について

【1】新春セミナー実施状況

(1) 千葉支部主催

項目	実施月日 会場	実施概要	項目	H25 年度 実績	平成26年度実績												
					合計	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子	非 会員	増減
新春セミナー	平成27年 1月28日	実施会場：杉崎リゾートタワー幕張 一部 講師：NTT東日本-南関東 「Wi-Fiを活用した街づくり」	参加総数	101	165	75	3	1	8	9	4	0	5	14	2	44	64
	ホテルグリーン タワー幕張	二部 講師：山田 五郎氏 「魅力ある街って、どんな街？」	事業所数	80	93	34	3	1	6	3	3	0	4	9	1	29	13

(2) 各地区協会主催

地区協会 実施月日	実施概要	参加者数 ( )内は事業所数		
		H25年度実績	H26年度実績	増減
銚子地区 平成27年1月20日	実施会場：銚子商工会議所大ホール ※銚子商工会議所主催 講師：リーダーシップコンサルティング 岩田 松雄氏	141	140	▲1
木更津地区 平成27年2月12日	実施会場：かずさカデミアホール 第一部 講師：NTT東日本-南関東 「最近の通信動向について」 第二部 講師：ブックオフホールソン 橋本真由 美氏 「最強の現場のつくり方」	206 (68)	119 (64)	▲87 (▲4)
東葛3地区合同開催 平成27年2月18日	実施会場：柏の葉カファリスセンター 第一部 講師：NTTドコモ 「仕事に役立つスマホ・タブレット」 第二部 講師：日本テレビ放送網(株) 土屋敏男氏 「記憶を継承すること！」	110 (33)	74 (32)	▲36 (▲1)
合 計		558 (181)	498 (189)	▲60 (8)

【2】ICTセミナー実施状況

実施項目	H26年度の実施概要	区分	H25年度 実績	H26年度 合計	参加地区内訳					
					千葉	成田	市川	船橋	柏	非 会員
クラウド セミナー	①初めての「クラウド・サービス」活 用法 (11/7) ②クラウドサービス の検討から運用までの実践習得 (12/11)	参加者	25	20	13	1	3	1	1	1
		事業所	14	16	9	1	3	1	1	1

平成26年度事業報告について

情報通信施設見学会実施状況について

地区協会名	実施月日	実施場所	H25年度 実績	H26年度 実績	増減	特記事項
銚子・香取・旭・匝 瑳	10月16日	・NTTR&D東京オプ -ム (歌舞伎座)	66名	72名	6名	—
茂原・夷隅	11月21日	・NTT品川ショール ム (劇団四季)	4名	42名	38名	前年度水害により参加者減と なり、千葉地区と合同開催に て実施したが、今年度は参加 者が例年に戻った。
市川・浦安行徳	11月26日	・NTT厚木研究開発セン ター (八景島パワースタイル)	19名	18名	▲1名	—
木更津・館山・鴨川	11月27日	・NTT品川ショール ム (スカイツリー)	77名	80名	3名	—
柏・流山・我孫子・ 沼南	12月3日	・NTTR&D東京オプ -ム (歌舞伎座)	28名	39名	11名	始めて第二見学場所に観劇を 選定して参加者増となった。
松戸	12月3日		29名	44名	15名	
船橋・習志野・八千 代・鎌ヶ谷白井	12月4日	・NTTR&D東京オプ -ム (劇団四季)	40名	40名	—	第二見学場所に観劇を組んだ ため早期に参加者が集まった。
成田・佐倉	12月5日	・NTTアセスメント研究 所	9名	17名	8名	—
野田・関宿	12月11日	・NTTR&D東京オプ -ム (ソド マークター)	25名	23名	▲2名	—
千葉・市原・東金	12月12日	・NTT品川ショール ム (宝塚劇団)	36名	82名	46名	第二見学場所に観劇を選定し て参加者増となった。
全地区合計			333名	457名	124名	—

平成26年度収支報告について

自 平成26年4月 1日～  
至 平成27年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

項目	①H26年度 予算額	②H26年度 決算額	②-①増減額	備考
会員受取会費	3,480,000	3,267,000	▲ 213,000	会員減
事業収入	150,000	123,000	▲ 27,000	—
雑収入	510	709	199	—
前年度繰越金	2,430,292	2,430,292	0	—
A. 収入合計	6,060,802	5,821,001	▲ 239,801	—

【支出の部】

区分	項目	①H26年度 予算額	②H26年度 決算額	②-① 増減額	備考
事業費	電話対応競技会	290,151	333,062	42,911	独自研修の実施
	セミナー費等	2,102,000	413,479	▲ 1,688,521	・タブレット活用セミナー未実施 ・経営者層向けセミナー未実施
	施設見学会費	612,000	948,071	336,071	参加者増
	組織強化費	144,000	33,139	▲ 110,861	・参加団体会費、協賛金を諸経費へ ・旅費交通費の減
	B. 小計	3,148,151	1,727,751	▲ 1,420,400	—
管理費	会議費	771,000	467,670	▲ 303,330	総会会場費削減、総会参加者減
	諸経費	424,000	375,595	▲ 48,405	・備品消耗品費の減 ・通信運搬費の増 ・参加団体会費、イベント協賛金等の増
	C. 小計	1,195,000	843,265	▲ 351,735	—
D. 表彰費		60,000	27,778	▲ 32,222	—
内部取引	本部・支部上部費	319,000	477,295	158,295	本部振替仮払い消費税の計画誤り
	法人税分担費	18,000	17,492	▲ 508	—
	消費税分担費	170,000	191,028	21,028	—
	E. 小計	507,000	685,815	178,815	—
F費用合計=B+C+D+E		4,910,151	3,284,609	▲ 1,625,542	—
G繰越金=A-F		1,150,651	2,536,392	1,385,741	—



## 平成26年度監査報告について

## 監査報告

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会千葉・市原・東金地区協会会則第12条第4項に基づき、平成26年度（平成26年4月1日～平成27年3月31日）の公益財団法人日本電信電話ユーザ協会千葉・市原・東金地区協会の財務状況について、出納簿、証拠書類、預金通帳、現金等を照合した結果、適正かつ正確であることを認めました。

また、業務についても適正に執行されていると認めましたので、本書をもってご報告いたします。

以上

平成27年6月3日

千葉・市原・東金地区協会監事 中村 秀朗

(協同組合東金ショッピングセンター理事長)

代理 常務理事 事務局長 家村 吉隆



平成27年6月3日

千葉・市原・東金地区協会監事 杉戸 利一

(千葉市財政局 資産経営部管財課長)



平成27年度の事業計画について（1/3）

■基本方針

- (1)テレコミュニケーション教育事業については、電話対応コンクール、企業電話対応コンテスト、電話対応技能検定、他各種研修等の内容を一層充実させるとともに、事業に賛同いただけるより多くの方が参加できるように勸奨活動の強化を図る。
- (2)ICT活用事業については、会員及び情報通信サービス利用者にとって、更に有益な内容を情報媒体及びセミナー等を通じて発信する。
- (3)公益財団法人としての適正な業務遂行の徹底

具体的な取り組み

1.  
テレコ  
ミュニ  
ケーシ  
ョン教  
育事  
業の拡  
大

(1)参加者拡大に向けた周知広報活動を積極的に展開

- ①年間活動計画を会員様あてに送付し、早期PRを行う。  
[テレコムフォーラムへの同梱周知、総会開催時に配布、HPへの掲載 他]
- ②外部チャネルを活用しPRを強化する。
  - ・商工会議所等と連携して、PRを強化する。
  - ・会員事業所様を定期訪問し協会のイベント紹介等をドアノックツールとして活用いただく。
- ③申し込み状況の日々管理を行いながら、PR活動を強化する。

(2)参加者増に向けた電話対応コンクールの取り組み

- ①過去に参加実績のある事業所の責任者あてに事前研修の段階から、訪問や電話勸奨を確実に実施して行く。
- ②電話対応コンクールに関する一連のスケジュール（研修、地区大会収録、千葉県大会、他）を早期に告知する。
- ③電話対応コンクール概要説明会を「問題解説研修」として、地区別に開催し参加者増を図る。
- ④1事業所無料参加枠10名までの施策を継続し、少しでも参加しやすい条件を提供する。（平成27年度参加目標：55事業所・200人）

(3)参加者増に向けたコミュニケーション研修の実施

- ①コミュニケーション研修の更なる充実と質の向上を目指す。（1開催あたりの募集人員の絞り込みやカリキュラムの充実を図る。）
- ②接遇マナー研修を「おもてなし研修」と名称変更し実施する。
- ③非会員のコミュニケーション研修受講推進(商工会議所会員、ジョブカード利用者の研修支援他)

(4)電話技能検定受験者拡大の取組み

- ①検定実施機関と連携して営業活動を実施する。（3級・4級受験者拡大に、継続して取り組む）
- ②商工会議所等と連携した受験者拡大

平成27年度の事業計画について (2/3)

	具体的な取り組み
<p>2. ICT活用 促進事業</p>	<p>(1)会員事業所等との連携を強化したICTセミナーの開催          ・セミナーのパッケージ化によるICTセミナーの実施。          →セミナー開催時に、参加者にアプローチする場として活用する。</p> <p>(2)開催時期の検討          ・ICTセミナー（新春セミナー）の開催について、今までの開催時期にこだわらず、参加される方が、より参加しやすい時期を検討して実施する。</p> <p>(3)役員様事業所を中心とした、ICTニーズの掘り起こし          ・訪問時に経営上の課題と解決に向けた方向性等の聞き取りを行い、経営課題の解決に向けICT活用推進事業のご紹介を実施する。</p> <p>(4)HPセキュリティ診断          ・地区総会や電話対応コンクール等、あらゆる機会を捉えチラシの配布等PRを実施する。 <u>獲得目標 2件/年</u></p>
<p>3. 会員のサー ビスの充実</p>	<p>(1)利活用促進のため最新情報発信          ①協会本部HPの「会員サイト」を積極的に紹介し活用増を図る。          (掲載内容：ICT導入事例、中小企業診断士から見たICT経営、会員特典、他)          [千葉支部HPから会員サイトへのリンク、総会等での資料配布]</p> <p>②千葉支部HP・メルマガ等を活用して、研修やイベント開催案内を掲載し、タイムリーな情報発信を継続実施する。</p> <p>③毎月発行する「テレコムフォーラム誌」へ研修やイベントの参加募集案内同梱を継続実施する。</p> <p>(2) 会員拡大          ①非会員を対象とした参加費無料のイベントを設定し、新規会員獲得を図る。          ②商工会議所、商工会等の各種会議時にユーザ協会の事業内容を直接説明し、新規会員拡大を図る。</p>
<p>4. 公益財団法人としての 適正な業務 遂行の徹底</p>	<p>「現預金管理の適正化に向けた取り組み」及び「決裁/契約業務の適正化に向けた取り組み」のチェック体制等を強化し、業務の一層の適正化に向け取り組むとともに、効率的な業務運営体制等に向けて取り組む。</p>



## 平成27年度電話対応コンクールについて

### 千葉県大会（案）

- 1、開催日 平成27年10月22日（木）
- 2、開催場所 千葉市内
- 3、スケジュール  
開会式 9:30～ 競技 10:10～  
表彰式 17:00～ 懇親会 18:30～
- 4、後援（予定）  
千葉県  
株式会社千葉日報社  
一般社団法人千葉県商工会議所連合会  
千葉県商工会連合会  
東日本電信電話株式会社千葉事業部
- 5、表彰  
・優勝（1）・準優勝（1）・優秀賞（8）計10名

### 全国大会

- 1、開催日 平成27年11月27日（金）
- 2、開催場所 前橋ベイシア文化ホール  
群馬県前橋市
- 3、スケジュール（予定）  
開会式 9:30～  
懇親会 18:30～
- 4、後援  
総務省、群馬県、前橋市  
公益財団法人前橋観光コンベンション協会  
日本商工会議所 全国商工会連合会  
一般社団法人 電気通信事業者協会  
一般社団法人 日本コールセンター協会  
東日本電信電話株式会社  
西日本電信電話株式会社  
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ  
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社



## 平成27年度収支予算

自 平成27年4月 1日～  
至 平成28年3月31日

## 【収入の部】

(単位：円)

項目	①H26年度 決算額	②H27年度 予算額	②-①増減額	備考
会員受取会費	3,267,000	3,168,000	▲ 99,000	会員減
事業収入	123,000	120,000	▲ 3,000	—
雑収入	709	700	▲ 9	—
前年度繰越金	2,430,292	2,536,392	106,100	—
A. 収入合計	5,821,001	5,825,092	4,091	—

## 【支出の部】

区分	項目	①H26年度 決算額	②H27年度 予算額	②-①増減額	備考
事業費	電話応対競技会	333,062	375,000	41,938	地区大会参加者増
	セミナー費等	413,479	1,900,000	1,486,521	例年並みの研修を計画
	施設見学会費	948,071	950,000	1,929	—
	組織強化費	33,139	34,000	861	—
	B. 小計	1,727,751	3,259,000	1,531,249	—
管理費	会議費	467,670	550,000	82,330	総会参加者増
	諸経費	375,595	380,000	4,405	—
	C. 小計	843,265	930,000	86,735	—
D. 表彰費		27,778	60,000	32,222	—
内部取引	上部費	477,295	477,000	▲ 295	—
	法人税分担費	17,492	18,000	508	—
	消費税分担費	191,028	193,000	1,972	—
	E. 小計	685,815	688,000	2,185	—
F費用合計=B+C+D+E		3,284,609	4,937,000	1,652,391	—
G繰越金=A-F		2,536,392	888,092	▲ 1,648,300	—

## 地区役員等について

## 千葉・市原・東金地区協会役員名簿（平成27年4月～）

会職	氏名	事業所等名	役職
会長	青柳 俊一	株式会社千葉興業銀行	取締役頭取
副会長※	木原 稔	千葉商工会議所	専務理事
副会長	佐久間 隆義	市原市	市長
副会長	志賀 直温	東金市	市長
理事※	豊田 隆信	株式会社そごう・西武 そごう千葉店	執行役員 千葉店店長
理事	真木 学	株式会社千葉銀行	経営管理部担当部長
理事※	北條 司	株式会社三越伊勢丹 三越千葉店	店長
理事	中村 正博	一般財団法人千葉県農業会館	理事長
理事	本間 正広	株式会社京葉銀行	取締役総務部部长
理事※	上出 賢治	千葉日産自動車株式会社	取締役社長
理事	植森 彰	日本通運株式会社 千葉支店	千葉支店長
理事	岩田 利雄	千葉県市町村総合事務組合	組合長
理事	高橋 義博	富士電機株式会社 千葉工場	工場長
理事	榊原 義久	市原商工会議所	会頭
理事	北村 隆	宇部興産株式会社 千葉石油化学工場	工場長
理事	地引 佳夫	三陽メディア株式会社	代表取締役社長
理事	川島 智	株式会社相互	代表取締役会長
理事	山田 敬三	JNC石油化学株式会社 市原製造所	代表取締役専務市原製造所長
理事	平田 雅治	古河電気工業株式会社 千葉事業所	所長
理事	大滝 勝久	コスモ石油株式会社 千葉製油所	常務執行役員所長
理事	小泉 健	電気化学工業株式会社 千葉工場	上席執行役員工場長
理事	大坪 成彬	株式会社新千葉カントリー倶楽部	取締役会長
理事	川島 伸也	九十九里町	町長
理事	椎名 千収	山武市	市長
理事	秋庭 久夫	JA山武郡市	代表理事 組合長
理事	古川 秀夫	東金商工会議所	会頭
理事	金坂 昌典	大網白里市	市長
監事	杉戸 利一	千葉市財政局	資産経営部管財課長
監事	中村 秀朗	協同組合東金ショッピングセンター	理事長
顧問※	宇井 充宏	東日本電信電話株式会社千葉事業部	オフィス営業部長

※印=新任役員等



## 平成26年度電話対応コンクール成績優良者表彰

### 【1】平成26年度電話対応コンクール 全国大会優秀賞受賞者

平成26年度（第53回）電話対応コンクール全国大会で優秀賞入賞の成果を挙げた個人に対して、表彰規定第2条第3項により表彰いたします。

事業所名	受賞者名
キャノンカスタマーサポート株式会社	房枝 あやの

### 【2】平成26年度電話対応コンクール千葉・市原・東金地区大会成績優良者

平成26年度電話対応コンクール千葉・市原・東金地区大会において優秀な成績を収め、千葉県大会へ出場した17名に対して、表彰いたします。

事業所名	出場者名
ヤマト運輸株式会社 千葉主管サービスセンター	山口 貴子
キャノンカスタマーサポート株式会社	佐藤 直樹
キャノンカスタマーサポート株式会社	仲本 佐知子
キャノンカスタマーサポート株式会社	野嶋 静香
キャノンカスタマーサポート株式会社	山田 恵美
キャノンシステムアンドサポート株式会社	加賀谷 嘉信
キャノンシステムアンドサポート株式会社	飯野 由紀乃
キャノンシステムアンドサポート株式会社	佐久間 瑛
キャノンシステムアンドサポート株式会社	齋藤 充
ホテルニューオータニ幕張	福田 奈緒美
株式会社QVCジャパン	徳満 陽子
株式会社QVCジャパン	鈴木 和子
株式会社QVCジャパン	中村 忠士
株式会社QVCジャパン	平川 道子
株式会社QVCジャパン	脇山 麻衣子
株式会社QVCジャパン	中野 英行
株式会社QVCジャパン	篠澤 妙子